

北海道新幹線開業記念展
「海を航(わた)る～船・鉄道・新幹線～」の開催について

- 2016年3月26日、北海道新幹線 新青森～新函館北斗間が開業します。これを記念して企画展を開催します。
- 本展では、1908(明治41)年に開業した青函連絡船、1988(昭和63)年に開業した青函トンネル、そして北海道新幹線へとつながる、津軽海峡をわたり青森と函館を結ぶ鉄道ルート of 歴史をご紹介します。

- 会 期 2016年2月27日(土)～2016年6月26日(日)
- 会 場 鉄道博物館2F スペシャルギャラリー1
- 入 場 料 鉄道博物館の入館料のみで、企画展もご覧いただけます。
※ 鉄道博物館の入館料は、一般1,000円、小中高生500円、
幼児(3歳以上未就学児)200円です。
- 主 催 鉄道博物館
- 協 力 北海道旅客鉄道株式会社
独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構
青函連絡船史料研究会
- 後 援 さいたま市
- 主な内容 別紙



■主な展示内容

1. 青函連絡船

青函連絡船は本州と北海道の鉄道を結ぶルートとして、1908（明治41）年に運航を開始しました。以来、青函トンネルが開業するまでの80年間、津軽海峡をわたる人・物を運ぶ重要な役割を果たしました。その歴史と旅客・貨物輸送、本州と北海道を結んだ主な列車などについて紹介します。また、かつて連絡船の船室の寝台に飾られた「飾り毛布」なども紹介します。



最初の青函連絡船 比羅夫丸 1908（明治41）年



車両航送開始当初の様子 1925（大正14）年



摩周丸進水式 手斧 1965（昭和40）年



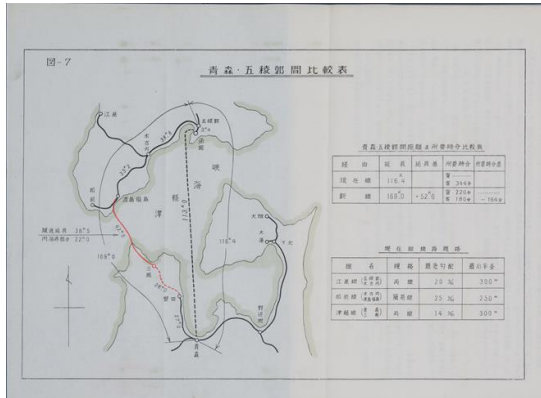
飾り毛布「花二輪」



特急はつかり号記念特別急行券 1960（昭和35）年

2. 青函トンネル

津軽海峡を結ぶ海底トンネルの構想は古くからありましたが、その構想が具体化するの
は第二次世界大戦後でした。調査・測量の後に始まった工事は多くの困難を乗り越えなが
ら進められ、1988（昭和 63）年に青函トンネルが開業しました。その計画から開業までの
あゆみや、青函トンネルを走行した主な列車などを紹介します。



『津軽海峡連絡海底隧道について』（部分）
1954(昭和 29)年



青函トンネル本坑貫通記念入場券
1985(昭和 60)年



寝台特急「北斗星」ヘッドマーク



寝台特急「カシオペア」

3. 北海道新幹線

北海道新幹線は青森と札幌を結ぶ路線として計画され、そのうち新青森～新函館北斗間
が今年 3 月 26 日に開業、新幹線が青函トンネルをくぐり、はじめて北海道へわたります。
新幹線と在来線（貨物列車）が同じ区間を走るといった特徴の紹介や、新しく導入される
H5 系新幹線電車などを紹介します。また、北海道新幹線の開業記念ポスターや開業記念
グッズなどを随時展示する予定です。



H5 系新幹線電車
2016(平成 28)年 1 月

4. その他の展示

「映像コーナー」

本州と北海道を結んだ列車や、青函連絡船の船旅の様子などを映像で紹介するコーナー
を設けます。